マチオモイ帖、つくろ！

“つくってホントによかった”
“つくってはじめてわかった”
“つくる楽しさを思い出した”

つくって良かったとマチオモイ帖づくりに参加した
大勢のプロのクリエイター※が口にします。
では、いったい何が良かったのか？
意外かもしれませんが、マチオモイ帖は「まち」のために
つくるものではありません。
「わたし」のためにつくるものです。

当たり前のことですが、今のわたしは一人で生まれて
一人で育ったわけでありません。
わたしは「ひと」や「まち」「あらゆる体験やおもい」、
もっと言えば「日本人」や「家族」のDNAなどが
無数に集まってできているはずです。

プロのクリエイターが、もう一度「わたし」と向き合う時、
あらためて「わたし」の中にしかない価値や視点に
気づくことでしょう。それを見つけ編集していく過程は
同時に、この先自分がどう在りたいかを知らず知らずに
整理していくことにもつながっていくのです。

恥ずかしかったり、情けなかったり、かっこ悪かったり、
なんてこと無いことだったり。。。
そんな素直な気持ちでつくられるものだからこそ、
同じおもいをもつ、誰かのこころに届くのです。

つくってみませんか？ わたしのためのマチオモイ帖。
クリエイターとして、自分の内面やオリジナリティーを
あらためて見つめ直すきっかけです。

※参加資格はプロのクリエイター、またはプロのクリエイターを含むグループです

illustration: 川瀬 亘

わたしのマチオモイ帖制作委員会　協力：メビック扇町

マチオモイ帖のつくり方

制作プロセスの一例です。参考にしながら自分なりの方法で制作してください。

① マチオモイ帖を知る

ウェブサイトの作品アーカイブを見る
http://machiomoi.net/archives/quire/

BCCKS で立ち読みする
http://bccks.jp/store/machiomoi

→ 日本各地の名も無い町や有名な町をテーマにした自由奔放な数々の作品や、そのメッセージの多様性を見てください。同じ町でも作者が変わればまったく違う作品になります。

② どこのマチをつくるか想像してみる

（故郷の町、今住んでいる町、学生時代過ごした町、旅先の町等）

→ 目をつぶって何が思い浮かびますか？誰の顔が浮かびますか？どんな景色が浮かびますか？

③ うちのマチには何もない！

→ 誰もが一度はぶつかる「何もない壁」。考えてみると、今まで普通のマチに普通に暮らしていた人がほとんどです。ないと思うことは当たり前、ここからがマチオモイ帖づくりの本当のスタートです。

④ でも本当は、ある

⑤ マチを知る、人を知る、私を知る

たとえば…
- 休日に町をぶらぶら歩いてみる
- 親としっかり話し込んでみる
- 同級生と酒を飲む
- 校歌を唱ってみる
- 昔のアルバムを引っ張りだす

→ 人にわざわざ紹介したくなるような名所や旧跡は無くても、自分にとってだけ大切な場所や景色、人や思い出は必ずあるはずです。普段の仕事では、見てくれる人のことを考えながら編集しますが、マチオモイ帖は自分目線がポイント。日記を綴るように、自分モードに切り替えてください。

⑥ 編集をする

→ 自分にとって何が大切なのかを、ひとつひとつの事柄と丁寧に向き合いながら、選びとってください。マチオモイ帖づくりの大切な時間です。

⑦ 冊子や映像、ポストカードにする

基本的なルールは下記ウェブサイトを参考にしてください。
http://machiomoi.net/exhibition_2017_osaka/2017entry_02/
（公募の際にはその年の応募手引きを必ずご確認ください）

→ 自分の選びとったおもいを、伝えるためにふさわしいメディアを選択します。

⑧ 自分のおもいに素直がルール

→ マチオモイ帖に正解はありません。マチを具体的に紹介することが自分のおもいならそれもあり、自分の情けない話の舞台がたまたまそのマチだったとしてもあり。大切なことは、そのおもいが自分にとって正直で素直なことです。

⑨ 最後にプロの技術をプラス

→ おもいに溢れた作品をプロの技術をいかして、楽しみながら伝わるものに仕上げてください。

⑩ 応募する

→ 年に一度のマチオモイ帖の募集に応募します。

「マチオモイ帖」とは「町」をおもう「帖面」。日本各地のクリエイターが、大切なふるさとの町、学生時代を過ごした町や今暮らす町など、それぞれのおもいが詰まった町を、自分だけの目線で切り取り、手の中に入るぐらいの冊子や映像にして、展覧会などで届ける活動で、震災後 1300 帖以上のマチオモイ帖が集まり続けています。
マチオモイ帖プロジェクトは、2013 年グッドデザイン賞を受賞しました。また、ゆうちょ銀行との共同プロジェクトで、2013 年より5年連続で「ゆうちょマチオモイカレンダー」を発行しています。

わたしのマチオモイ帖 http://machiomoi.net/

GOOD DESIGN AWARD 2013年度受賞